芦屋の魅力をWikipediaとOpenStreetMapに載せて もっと歩きたくなる街にしよう!

日時: 2019.1.27(sun)10:00 - 16:00

THE THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NOT THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NAMED IN COLUMN

参加費: 無料(街歩き中の交通費、昼食代は自己負担)

行程: 芦屋市役所集合⇒街歩き(現地調査)⇒昼食⇒美術博物館にて登録作業→解散

①潮芦屋をマッピングコース

南芦屋浜で街歩きに役立つ、楽しくなるものを見つけてOpenStreetMapに登録します。また、潮芦屋 まちびらき当時に震災復興住宅で行われた「コミュニティ&アートプロジェクト」を振り返ります。 *バスでの移動があります *登録作業に必要になりますのでPCを持参ください

②芦屋川と周辺の文化財をWikipediaに登録コース

「芦屋川の文化的景観」が市の文化財に指定されている芦屋川沿いを学芸員と歩き、

文化財について学びながら、Wikipediaの記事を登録・充実させて芦屋の魅力を世界に発信します。

*登録作業のためPCの持参をおすすめします。

申込: イベントページから応募フォームにて

*右のQRコードを読み込み、または「アシヤオープンデータソン」で検索

定員:15名程度(申込み多数の場合は先着順)



オープンデータソンって?

地域のことをみんなでを楽しく学びながら、WikipediaやOpenStreetMap (OSM)などの誰もがインターネット を使って自由に利用できる「オープンデータ」にしていくイベントです。

1. Lecture!

OSMへのマッピング、 Wikipediaについて学び



2.Survey!

今回は2つのコースに分かれ 街歩きを楽しみながら ①マッピング対象物 ②Wikipediaに登録する対象 を実地調査

3.Work!

①調査結果をOSMに登録 ②文献など資料をもとにWikipedia の記事を作成、芦屋の魅力を世界に 発信!





4 .Share!

成果や気づきを発表 し合い、参加者間の 交流を深めます

主催: 芦屋市政策推進課(問合せ 0797-38-2127) 協力: 市川電産/諸国・浪漫/Code for Kobe